平成29年度大阪市立図書館の目標について [振り返り]

基本目標:

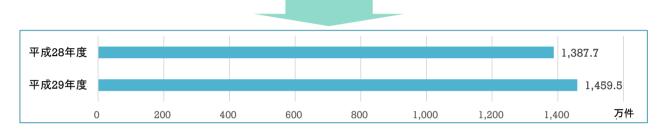
「いつでも、どこでも、だれもが課題解決に必要な情報にアクセス可能な"知識創造型図書館"」を基盤とし、さらなる発展と再構築をめざす。

図書館が、地域の情報活用基盤として調査相談機能の高度化や、電子図書館機能の周知などにより市民の利用を促進し、誰もがいつでも情報や知識を活用して創造性・生産性を高めることができるように支援する。また、地域の多種多様な課題解決に向けた情報収集・学習拠点として、学校をはじめとして、区役所等地域施設、団体など多様なセクターを支援する。

【重点目標】

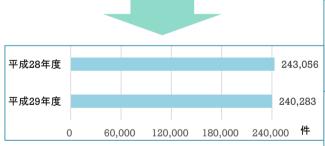
成果目標

図書館への来館者数と図書館ホームページ(トップページ)アクセス件数の合計数を前年度より増加させる



業績目標

市立図書館における商用データベースや電子書籍 等の電子図書館機能について、広報や活用講座等 の開催を通じて認知度をアップさせ、総アクセス件数 23万件以上をめざす 小・中学校における調べ学習や一斉読書等のために、市立図書館から学校への貸出冊数を11万冊以上とするとともに、図書館見学の受入や図書館機能を活用した調べ学習



全市立小・中学校の学校図書館に配置した補助員の 資質向上を図るとともに、昼休みや放課後等を活用し て、全小・中学校において開館日数や回数を増加させ るなど学校図書館の充実ならびに読書活動の活性化 を図る。



- ・小学校 270校 (93.8%)
- •中学校 121校(94.5%)



図書館や幼稚園・保育所、高齢者福祉施設で活動する 読書活動支援ボランティア数2,500名を維持し、ステップ アップ講座を継続して実施するとともに、情報交換や連 携が進むよう、すべての区で交流会や情報交換会を実

- 登録ボランティア数 2,510名
- ・ステップアップ講座 3回実施
- ・ボランティア活動支援のための交流会を全区で実施

1. 知_{識を}創_{造する図書館へ}

図書館を地域の総合的な知識情報活用基盤として、その利用条件を整備する地域の情報拠点化施策の推進

取組項目	具体的取組	 指標・目標値		評価
レファレンス (調 査相談)・情報	・ビジネス講座の充実 ・OMLIS(利用者用検索端末)	・ビジネス講座の参加者数増・使い方講座の継続開催	・ビジネス講座参加者数 9回 357人 (前年度 9回 380人)・使い方講座の開催26回(前年度17	
	使い方講座の開催・国立国会図書館レファレンス協同データベース事業へのレファレンス事例公開	・レファレンス公開件数の増・レファレンス事例アクセス件数の増	回) ・レファレンス公開件数 1,153件(前年度比4.9%増) ・レファレンス事例アクセス件数 763,171件(前年度比22.9%	
サービス・情報発 信機能の拡充	・メールレファレンスの利用促進	・メールレファレンス受信件数増	増) ・メールレファレンス受信件数 248件(前年度比 24.0%増)	0
課題解決支援 (情報検索支 援)	・横断検索(他機関の所蔵一括 検索)の利用促進 ・ディスカバリーサービス(各種データ ベースの一括検索)の利用促進	・横断検索のアクセス件数増 ・OMLINサーチのアクセス件数 増	・横断検索のアクセス件数 328,112件(前年度比7.2%増) ・OMLINサーチのアクセス件数 415,619件(前年度比 1.1%増)	
	・ホームページ「おおさか資料室」の 拡充 ・「思い出のこし」事業の推進	・「おおさか資料室」アクセス件数増 ・「思い出のこし」カードの受理・公表件数増	・「おおさか資料室」アクセス件数 14,154件(前年度比 4.0%増) ・「思い出のこし」カード受理109件、公 表件数47件	
	・「『大阪市ICT戦略』に沿った今後 の図書館のあり方」策定	・「『大阪市ICT戦略』に沿った 今後の図書館のあり方」策定・ HP公表	・H29年6月「『大阪市ICT戦略』に沿った今後の図書館のあり方」策定・HP公開	
	・商用データベースの利用促進	・電子図書館機能活用講座の 開催60回以上	・館内での電子図書館機能活用講座 175回(体験学習でのOMLIS研修含 む)	
		・商用データベース前年度アクセス件数9割維持(DB種別 25%減)	・館外での電子図書館講座開催5回 ・商用データベースアクセス件数92,211 件(前年度比29.5%減)	
	・電子書籍の利用促進	・電子書籍アクセス件数増	・電子書籍アクセス件数25,086件 (前年度比15.6%増)	
電子図書館機 能の充実	・デジタルアーカイブの利用促進・デジタル情報の利活用促進	数増	・デジタルアーカイブアクセス件数77,948件(前年度比79.2%増) ・H30年3月末デジタルアーカイブのオープ ンデータ公開コンテンツ数:7,213点 (29年度追加点数217点)	
		・デジタルアーカイブのオープン データ画像について関連展示 等イベント実施	・オープンデータ画像の人気投票イベント や活用講座、関連展示等年間を通じて 継続開催実施 ・デジタルアーカイブオープンデータコンテン ツ書誌情報データセットの提供	0
l]

	・音楽配信サービス(ナクソス・ミュージック・ライブラリー)などの利用促進 ・国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの提供	・音楽配信サービスアクセス件数増 ・国立国会図書館歴史的音源提供サービスのアクセス件数増 ・国立国会図書館デジタル化資料送信サービス利用件数増	・音楽配信サービスアクセス件数37,782件(前年度比7.8%減)・国立国会図書館歴史的音源提供サービスのアクセス件数2,368件(前年度比33.0%減)・国立国会図書館デジタル化資料送信サービス利用件数4,888件(前年度平均比90.0%増)	
図書館資料の充実	・「大阪市立図書館蔵書3か年計画」の策定 ・図書・資料予算削減に伴う、タイトル数確保に向けた方策検討 ・寄贈資料の大口募集と受け入れ促進 ・参考図書や基本図書など市民の課題解決に役立つ資料を継続して収集 ・地域資料・情報を収集・整理して提供・保存 ・調べ学習や読書活動支援のための図書の充実 ・図書目録情報の計画的データ整備 ・貴重書庫資料の整備	・「大阪市立図書館蔵書3か年計画」の策定・HP公開 ・新たな新刊選定方法の試行実施 ・寄贈資料の大口募集ページの新規作成 ・寄贈受入冊数の増 ・参考図書の蔵書増 ・地域資料の蔵書増 ・地域資料の蔵書増 ・学校支援用図書の蔵書増 ・外国語図書目録情報のデータ整備 ・重要文化財指定資料の修理保存計画実施	・平成30年3月「大阪市立図書館蔵書構築のあり方 2018~2020年度」の策定・HP公開・大活字本の分担収集実施(H29-30年発行分)・新刊図書購入タイトル数35,699冊(前年度比88.3%)・企業・団体向けの寄贈募集ページの作成(H30年3月)・寄贈図書38,419冊受入(前年度比10.7%減)・参考図書を新たに、2,441冊受入し、市民の課題解決に役立つ資料収集を継続・地域資料の収集・整理し、6,230冊を新たに提供・調べ学習支援等の児童図書を継続整備(購入受入:329冊 前年度比83.5%減)・外国資料データ遡及602件実施・重要文化財指定資料の修理保存3か年計画策定(H29~H31)	0
多文化サービスの展開	・外国語を母語とする子どもたちへの 図書館サービスの提供と広報の充実 ・日本語に習熟していない人のための「やさしいにほんご」のページの充実 ・やさしいにほんごモードのOPACの広報・周知 ・外国語資料、外国語資料ページの充実 ・ハンブルク市図書館との図書交換の継続実施	・外国語の絵本等を活用した行事の実施	・いろんなことばのおはなし会(6回開催) ・セミナー『"絵本を通して多文化に出会う"場づくり』開催・大阪市内日本語教室等国際交流関連団体や学校に対して多文化行事の広報実施・やさしいにほんごモードアクセス件数8,471件(前年度比15.5%増)・OPAC検索件数1,537件(前年度比31.7%増)・外国語資料ページアクセス件数3,312件(前年度比61.6%増)・外国語資料を1,697冊受入れ(購入1,095冊、寄贈602冊、前年度比23.4%減)・ハンブルク市図書館との資料交換(ドイツ語図書71冊受理、日本語図書65冊送付)実施	©

市民への広報の拡充(利用の促進)	・広報媒体の効果的活用	・来館者数の増 ・図書館ホームページ(トップ ページ)のアクセス件数増	・来館者数は5,933,115人(前年度 比 2.7%減) ・HP(トップページ)アクセス件数は 8,661,952件(前年度比11.4%増)	
	・メールマガジンの内容豊富化と利用促進	・メールマガジン登録者数増	・メールマガジン配信登録数 829 件(前年度比18.6%増) ・メールマガジントップページアクセス件数 5,910件(前年度比23.4%増)	0
	・SNSを使った情報発信の拡大	・ツイッターの発信件数増・Facebookページの発信件数増	·Facebook発信件数 103件(28年	
	・「新着お知らせメール」など情報提供の拡大	・「新着お知らせメール」利用者 数増	10月より開設) ・「新着お知らせメール」登録件数1,013 件増	

2. 人と、心を育てる図書館へ

図書館を各区の子どもの読書相談支援センターとして、子どもの読書推進施策の企画、地域や市民との連携事業の企画調整

取組項目	具体的取組	指標•目標值	実施状況	評価
	・「第3次大阪市子ども読書活動 推進計画」の策定	・「第3次大阪市子ども読書活 動推進計画」の策定	・平成30年3月「第3次大阪市子ども読 書活動推進計画」策定	
	・「大阪市子どもの読書活動推進 連絡会」の定例開催	・「大阪市子どもの読書活動推進連絡会」の定例開催	・平成29年度大阪市子どもの読書活動 推進連絡会を10月17日に開催	0
	・ホームページ「こどものページ」・「子 どもにすすめる本」ページの内容豊 富化	・「こどものページ」のアクセス件 数の増	・「こどものページ」アクセス件数18,966 件(前年度比21.7%増)	
	・子どもに対するとしょかんポイント活 用による読書推進の実施	・「子どもにすすめる本」のページのアクセス件数の増・としょかんポイント参加者数の増・0~12歳の貸出冊数の増	・「子どもにすすめる本」のページアクセス件数 17,155件(前年度比5.2%減) ・「なつやすみ☆としょかんポイント」イベントを実施 参加者数7,606人(前年度比8.3%減) ・0~12歳の貸出冊数1,440,869冊	0
	・各区「調べかたリーフレット(子ども 向け)」の作成	・子ども向け調べかたリーフレット の作成・配布	(前年度比2.2%減) ・リーフレット「子ども版調べかたガイド ○ ○区の調べかた」全24区分作成	
子ども読書活動の推進	・ヤング層の利用を増やすための各種催しや企画展の開催	・ヤング層向きの催しや企画展 等の実施 ・13~19歳の貸出冊数の増	・第6回「書評漫オグランプリ」(H29年 11月)小学生の部:12組出場、来場 者210人 中学生以上の部:12組出場、来場者 164人 ・13~19歳の貸出冊数 355,198冊 (前年度比17.3%減)	
	・学校図書館支援等読書普及にか かる中学校等との連携強化	・中学校における市立図書館 の機能を活用した調べ学習事 例の作成	・調べ学習活用事例の収集および分析を実施	
		・中学校等への職員、ボランティ ア派遣件数増	・図書館見学、職場インタビューなどの受入23校(前年度17校)・職場体験学習・教員研修の受入121校337人(前年度105校332人)	
				0

			・学校図書館整備支援等への職員派遣回数22校27回(前年度18校22回)・おはなし会等への職員・ボランティアの派遣回数7校135回(前年度5校126回)・学校図書館補助員コーディネーターによる担当校への定期的な訪問(月1回程度)を実施	
	・ホームページ「ティーンズのページ」 の充実	・「ティーンズのページ」のアクセス 数増	・「ティーンズのページ」のアクセス数 9,870件(前年度比 49.8%増)	
		・「書評漫才グランプリ」アクセス 件数の増	・「書評漫才グランプリ」アクセス数6,662 件(前年度比130.1%増)	
	・LLブックの充実整備と利用促進	・所蔵点数の増	・LLブック 590冊、マルチメディアデイジー	
障がい児(者)サービ	・マルチメディアデイジー資料の充実 と利用促進	・講座の開催	41点 ・「LLブックセミナー」「さわって読む絵本 展」「さわる楽しさ、ふれる喜び」など開催 66回 1,240人(前年度開催17回	
スの利用促進	・視覚障がい者への資料提供充実	・国立国会図書館の「視覚障がい者用データの収集及び送信サービス」へのデータ提供	1,315人) ・国立国会図書館の「視覚障がい者用 データ送信サービス」へのデータ提供 6件	0
	・ボランティア養成講座の開催	 ・登録ボランティア2400~	・読書活動支援ボランティア 2,510人登	
	ハフンティア 良ル研(土ツ)用(圧	2500人継続維持	録	
		・ステップアップ講座を2講座以 上実施	・幼児期ボランティア入門講座 69回 (難波市民学習センター実施分を含む)(前年度55回)、ブックスタート入 門講座 2回(前年度2回)実施	
			・保育所、幼稚園等で活動する読書活動支援ボランティアを対象としたステップアップ講座を 3回実施、220名が受講	0
	・ボランティア間の情報交換等交流 の場の拡大	・全区のボランティアを対象とし た情報交換会を実施	・中央図書館で2回開催。全区のボラン ティアがいずれかの回に参加し、交流・情 報の交換	
市民協働の促進	・ボランティア協働ポータル専用ペー ジの開設	・ボランティア専用ログインページ のアクセス件数増	・ボランティアのページアクセス件数6,234件(前年度比8.9%減)・ボランティア専用ログインページのアクセス件数43件	
	・子育て支援施設や高齢者福祉施 設と連携し、幼児期・高齢者読書 環境整備事業の一層の周知と継 続実施	・子育て支援施設や幼稚園・ 保育所等への配本回数の前 年比10回増)(対象施設の 増も含む)	・市内幼稚園・保育所・子育て支援施設などに396回(前年度比16回増)、年約4か月間貸出。計43,490冊	
		・子育て支援施設や幼稚園・ 保育所等についてボランティア 派遣対象施設数の維持	・市内幼稚園・保育所・子育て支援施設など299施設(前年度比43施設増)にボランティアを派遣し、絵本の読み聞かせ・パネルシアターなどのおはなし会実施。ボランティア派遣回数1,465回(のベ回数)	
	・各区における絵本展開催支援	・絵本展開催に向けた支援件数の増	・絵本セットや面展台などを貸出、絵本 展開催を支援。支援件数64件(前年 度45件)	0

•市民協働事業	•第6回	·投票実施 投票数10,366票	
OneBookOneOSAKAの継続・拡	OneBookOneOSAKAの投	・投票促進イベントの実施	
充	票実施・イベント開催、投票数	「ワークショップフェスinグランフロント」や	
	8000枚以上	文紙MESSE2017会場、各区絵本展な	
		どで絵本の展示や読み聞かせとともに投	
		票受付	
		・OneBookOneOSAKAページアクセス	
		件数 8,766件(前年度比147.3%	
		増)	

3. 学校図書館の活性化支援

学校図書館活用推進事業の実施 図書の団体貸出等学校への支援・協力

取組項目	具体的取組	指標•目標値	実施状況	評価
学校への支援と連携拡充	・学校図書館活用推進事業の推 進、検証		・大阪市図書標準の全校100%達成 ・学校図書館補助員全体研修会の実施回数=3回(前年度3回) ・学校図書館の週当たり開館回数 =小学校平均8.4回(前年度7.6回) 中学校平均7.9回(前年度7.2回) ・学校図書館開館(各校全授業日開館、週7回以上)達成校 =小学校270校(93.8%) 中学校121校(94.5%) ・報告書作成(完成は30年7月予定)	0
	・学校への団体貸出や調べ学習支援等連携強化	・図書館見学・職場体験・図 書館主任会への参加等連携 事業の実施数増(3,700件以 上) ・団体貸出冊数増(11万冊 以上)	・学校との連携事業数4,615件(前年度4,481件) ・団体貸出冊数117,388冊(前年度比0.9%減) ・ボランティア講座(学校支援)4回(中央のみの回数)開催・学校図書館活性化実践交流会を全区で実施	0
	・学校図書館活用推進事業のペー ジの充実	・学校図書館活用推進事業 ページのアクセス件数の増	学校図書館活用推進事業ページアクセス件数7,074件(前年度比17.8%増)	
	・ホームページ「学校支援のページ」 の充実・学校園における一部商用データ ベースの活用支援	・学校支援のページアクセス件数増 ・「市立図書館活用の手引き」 更新 ・学校園からの商用データベースアクセス件数増	・学校支援のページアクセス件数6,767件(前年度比5.1%減) ・「市立図書館活用の手引き」を全市立小・中学校に配付(更新する内容なし) ・学校園からの商用データベースアクセス件数 272件、本文参照回数1,157件(前年度比10.2%減)	Δ

4. 効_{率的な}運_{営体制の確立}

効率的で効果的な図書館の管理運営の推進

取組項目	具体的取組	指標•目標値	実施状況	評価
人材育成の推進	・司書の研修計画の再整備 ・司書の専門性向上と人材育成の 充実に必要な研修等の実施	·2年次研修計画再整備·実 施 ·研修参加者数増	・全職員を対象とした研修 11回実施(前年度11回) ・担当者別研修 24回実施(前年度24回) ・府立図書館、文部科学省、国立国会	0
	・外部研修への司書の派遣	·派遣回数維持	図書館等主催の外部研修に司書を派遣 延べ103回(前年度 延べ88回)	
	・新たな財源確保や運営費の節減を 図るための図書館施設や広報物を利 用しての広告事業への取り組み	・新たな広告事業の実現 (自動車文庫の車体広告・ネー ミングライツ)	・ネーミングライツ随時募集(30年4月~港図書館で実施) ・自動車文庫車体広告募集するも応札者なし。H30年度より競争入札方式より 先着順に移行	
歳入財源の確保	・ふるさと寄附金の募集広報の強化・ 拡充	・ふるさと寄附金額の増→児童図書整備 ・5階会議室の一時利用の実施 (行政財産目的外使用)	・ふるさと寄附金額422,000円(前年度比27%増)・5階会議室の一時利用の実施(H29年5月開始)	0
図書館事業に関わる成果(アウトカム)の把握	・市立図書館の目標5か年の検証 ・ご意見箱の設置と、主な意見に対する回答 ・利用者アンケートの実施 ・講習会・講座受講者アンケートの実施	・市立図書館の目標5か年の 検証結果公表 ・各種アンケートの実施	・目標5か年の検証実施(30年5月分析結果公表) ・中央・地域図書館で利用者アンケートの実施(3月22日~25日)・講習会・講座受講者アンケートの実施・Library of the Year 2017優秀賞受賞(H29年11月)	0
利用環境の改善	・より快適に図書館を利用していた だけるよう、施設整備や案内表示の 見直し	・Wi-Fi環境の全館整備に伴う 周知・認知度アップ ・案内板の更新 ・図書館外返却ポストの設置・ 周知	・公衆無線LAN環境整備全館完了 (~H29.3月) HP・ポスター等掲示周 知 ・案内板 適時更新 ・市役所・平野区役所に返却ポストの設 置・周知(H29.4月~)	0
セキュリティ対策の 強化	・図書館情報ネットワークシステムの大阪版自治体情報セキュリティクラウドへの参加 ・ホームページ利用等における安全性の強化(セキュリティ、脆弱性対策等)	・大阪版自治体情報セキュリティクラウドへの対応完了 ・脆弱性に係る適時対応	・H30年3月大阪版自治体情報セキュリティクラウドへの対応完了 ・脆弱性に係る適時対応の実施	0
他機関との連携強化	・国立国会図書館や府立図書館 等他機関との連携強化	・他機関との連携継続と新たな連携策の検討・実施	・H29年11月国立国会図書館・府立図書館と連携して外国語書誌作成勉強会(インドネシア語)を開催・大阪市と包括連携協定を結ぶプロスポーツ球団との連携事業の実施・まちライブラリーブックフェスタ2017in関西(全館で参加)・大阪府との連携による商業施設でのえほんひろばの実施・ワークショップフェスinグランフロントへの参加	0